

9月12日(土) 第1日目

第1会場

スポンサードシンポジウム「進行・再発子宮頸癌におけるADC治療のニューフロンティア」

13:10 - 14:40

座長：竹原和宏 国立病院機構四国がんセンター婦人科

山口 建 広島大学大学院医系科学研究科 産科婦人科

共催：ジェンマブ株式会社

「抗体薬物複合体 (ADC) の基礎：その構造・作用機序から臨床応用まで」

演 者：広島大学大学院医系科学研究科 産科婦人科学 的場優介

「実臨床におけるADCの治療成績と今後の治療戦略」

演 者：大阪大学大学院医学系研究科産科学婦人科学教室 中川 慧

「抗体薬物複合体時代における眼有害事象の理解と対策」

演 者：高知大学医学部眼科学講座 中島勇魚

教授就任講演

14:50 - 16:50

座 長：下屋浩一郎 川崎医科大学 産婦人科学

「夢はでっかく 根は深く一周産期医療から、人を育てる組織へー」

演 者：川崎医科大学 産婦人科学教室 味村和哉

座 長：前田長正 高知県総合保険協会 / 高知大学名誉教授

「胎児を守るために～周産期医療から再生医療へ～」

演 者：高知大学医学部 産科婦人科学講座 永井立平

座 長：京 哲 島根大学医学部 産科婦人科

「HPG axisに関する研究」

演 者：島根大学医学部産科婦人科 金崎春彦

座 長：杉山 隆 愛媛大学医学部附属病院

「卵巣がん腹膜播種の制御を目指して」

演 者：愛媛大学大学院医学系研究科 産科婦人科学講座 澤田健二郎

教育講演 1「女性医療における医療安全と法的リスク——乳腺外科医事件から不妊治療紛争まで」

17:00 – 18:00 座 長：杉野法広 山口大学医学部 産科婦人科

「女性医療における医療安全と法的リスク——乳腺外科医事件から不妊治療紛争まで」

演 者：東京神楽坂法律事務所／福島県立医科大学 水沼直樹

第2会場

ランチョンセミナー 1「漢方を知って、つかって、女性のメンタルヘルスを支える！」

12:00 – 13:00 座 長：澤田健二郎 愛媛大学大学院医学系研究科 産科婦人科学講座
共 催：クラシエ薬品株式会社

「漢方を知って、つかって、女性のメンタルヘルスを支える！」

演 者：香川大学医学部附属病院女性外来診療部 塩田敦子

シンポジウム 1「新しいFGRの定義を考える」

13:10 – 14:10 座 長：松原圭一 愛媛県立医療技術大学 看護学科 基礎教育講座

「愛媛県におけるFGRの現況」

演 者：愛媛大学大学院医学系研究科 産科婦人科学講座 内倉友香

「胎児発育不全の予後を再考する—妊娠高血圧症候群・胎盤機能不全との関連から—」

演 者：川崎医科大学 産婦人科学教室 味村和哉

「SGAと胎児SGAの相違について—小児科の見地から—」

演 者：香川大学医学部 小児科学講座 日下 隆

一般講演 第1群 悪性腫瘍

14:30 – 15:10 座 長：牛若昂志 高知大学医学部 産科婦人科学講座

101. CIN2,3症例のレーザー蒸散術後フォローの現状

¹⁾高松赤十字病院 卒後臨床研修センター、²⁾高松赤十字病院 産婦人科

舟田舞子¹⁾、後藤真樹²⁾、山中智裕²⁾、赤松巧将²⁾、門元辰樹²⁾、原 裕子²⁾、原田由里子²⁾、
石橋めぐみ²⁾、森 陽子²⁾、新田絵美子²⁾

102. 外科的に完全切除しえた腔明細胞癌の1例

香川大学医学部母子科学講座 周産期学婦人科学

喜多美里、花岡有為子、大城慶将、香西華織、松井佳子、大牟田愛、日下真美子、向井健人、
木村華捺、國友紀子、福家瑛子、香西亜優美、山本健太、田中圭紀、天雲千晶、伊藤 恵、金西賢治

103. 腹腔鏡下子宮全摘出後に骨盤内発生を認めた粘液性線維肉腫の1例

山口県厚生農業協同組合連合会 長門総合病院 産科婦人科

津永礼門、中島博予、松井風香

104. 子宮全摘術後、長期間を経て断端腔部に発生した中腎様腺癌の一例

香川大学医学部母子科学講座 周産期学婦人科学

日下真美子、花岡有為子、大城慶将、松井佳子、大牟田愛、喜多美里、向井健人、木村華捺、
福家瑛子、香西亜優美、山本健太、田中圭紀、天雲千晶、伊藤 恵、金西賢治

105. 傍大動脈リンパ節郭清を想定したキャダバートレーニングにおける腹部大血管虚脱改善の検討

愛媛大学大学院医学系研究科 産科婦人科学講座

中橋一嘉、宇佐美知香、阿部花奈子、北村建人、島瀬奈津子、市川瑠里子、伊藤 恭、井上奈美、
宮植真紀、中野志保、矢野晶子、吉田文香、宮上 眸、安岡稔晃、森本明美、内倉友香、松原裕子、
松元 隆、澤田健二郎

一般講演 第2群 子宮悪性腫瘍

15:10 - 15:58

座 長：依田尚之 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 産科・婦人科学教室

106. 当院の子宮頸癌に対するハイブリット照射の治療成績

鳥取大学医学部附属病院 女性診療科

高田万理恵、曳野耕平、平塚由貴、山本康嗣、大川雅世、澤田真由美、小松宏彰、佐藤慎也、谷口文紀

107. 化学療法＋ICI療法が著効した難治性局所進行子宮頸癌の一例

JCHO 徳山中央病院

吉田陽紀、平林 啓、横田翔大、檜部真央子、坂井宜裕、平田博子、澁谷文恵、山縣芳明、沼 文隆

108. 進行・再発子宮頸癌に対するチソツマブ ベドチンの当科における臨床経験

広島市立広島市民病院 産婦人科

岡田秀治、植田麻衣子、黒田萌絵、濱田真彰、伊藤佑奈、川口優里香、坂井裕樹、横畑理美、
田中奈緒子、築澤良亮、森川恵司、谷 和祐、関野 和、依光正枝、上野尚子、鎌田泰彦

109. テブダック (チソツマブ ベドチン) の使用経験

徳島大学大学院医歯薬学研究部 産科婦人科学分野

青木秀憲、乾 宏彰、篠原文香、門田友里、吉田加奈子、木内理世、岩佐 武

110. 術後化学療法後の進行・再発子宮体癌の治療実態と予後：JGOG2055s / PEACH試験中間集計

¹⁾ 独立行政法人国立病院機構 四国がんセンター 婦人科、

²⁾ 公益財団法人 神戸医療産業都市推進機構 医療イノベーション推進センター 医学統計グループ、

³⁾ 愛媛大学大学院医学系研究科 産科婦人科学講座、⁴⁾ 広島大学大学院医系化学研究科 産科婦人科学、

⁵⁾ 鳥取大学医学部附属病院 女性診療科、⁶⁾ 岡山大学大学院医歯薬総合研究科 産科婦人科、

⁷⁾ 岩手医科大学 教養教育センター、⁸⁾ エーザイ株式会社 メディカル本部、

⁹⁾ 弘前大学医学研究科 産婦人科学

藤本悦子¹⁾、竹原和宏¹⁾、騎西健太²⁾、森本明美³⁾、友野勝幸⁴⁾、澤田真由美⁵⁾、依田尚之⁶⁾、
高橋史朗⁷⁾、島田千紘⁸⁾、横山良仁⁹⁾

111. 当科におけるセンチネルリンパ節ナビゲーション手術の導入経験

—RI 法単独から RI 法・ICG 法併用への移行—

¹⁾ 広島大学病院産科婦人科、²⁾ 広島大学大学院医系科学研究科 産科婦人科学

金子 優¹⁾、宇山拓澄²⁾、的場優介²⁾、中本康介²⁾、友野勝幸²⁾、岩本知央子¹⁾、南 博之¹⁾、
吉原奏子¹⁾、加藤夏渚子¹⁾、土本紘子¹⁾、鳥居恵梨子¹⁾、福田修司¹⁾、増成寿浩¹⁾、山根尚史²⁾、
佐藤優季²⁾、隅井ちひろ¹⁾、大森由里子¹⁾、寺岡有子¹⁾、山崎友美¹⁾、山口 建²⁾

一般講演 第3群 卵巢悪性腫瘍

15:58 – 16:46

座 長：森本明美 愛媛大学大学院医学系研究科 産科婦人科学講座

112. 進行卵巢癌による免疫低下状態を背景に治療開始前から発症していたサイトメガロウイルス腸炎の1例

高知大学医学部産科婦人科学講座

高島田君平、牛若昂志、樋口やよい、氏原悠介、永井立平

113. 悪性卵巢腫瘍と鑑別を要した Polypoid endometriosis の一例

広島市立北部医療センター安佐市民病院 産婦人科

永尾優花、本田 裕、川崎英利、古土井美樹、榎園優香、望月明子

114. 帝王切開時に判明した子宮内膜症由来卵巢癌の2例

¹⁾ 島根大学、²⁾ 島根大学医学部 産科婦人科学

中島悠良¹⁾、石川雅子²⁾、松原瑠南²⁾、古田菜々子²⁾、沖田まどか²⁾、中川恭子²⁾、野々村由紀²⁾、
岡田裕枝²⁾、笹森博貴²⁾、山下 瞳²⁾、石原とも子²⁾、折出亜希²⁾、皆本敏子²⁾、金崎春彦²⁾

115. 無症候性に経過した卵巢成熟嚢胞性奇形腫破裂の一例

¹⁾ 鳥取大学 卒後臨床研修センター、²⁾ 鳥取大学 女性診療科

林 正貴¹⁾、森山真亜子²⁾、吉岡美加子²⁾、川部早英子²⁾、松本芽生²⁾、東 幸弘²⁾、佐藤絵理²⁾、
谷口文紀²⁾

116. 進行卵巢癌に対する審査腹腔鏡の有用性：試験開腹術との後方視的比較検討

鳥取大学医学部 産科婦人科

曳野耕平、小松宏彰、平塚由貴、山本康嗣、大川雅世、澤田真由美、佐藤慎也、谷口文紀

117. 卵巢癌再発に対する二次腫瘍減量術の予後因子に関する検討

倉敷中央病院 産婦人科

深江 郁、堀川直城、岸塚有未、西 正、山岡千夏、稲川貴一、由良典子、中野秀亮、山中智裕、
橋本阿実、福田真優、杉山亜未、畑山裕生、黒田亮介、田中 優、清川 晶、中堀 隆、本田徹郎、
長谷川雅明、福原 健

教育講演 2「癌性腹膜炎を有する上皮性卵巣癌に対する初回治療の新展開」

17:00 - 18:00

座 長：金西賢治 香川大学 周産期学婦人科

共 催：武田薬品工業株式会社

「癌性腹膜炎を有する上皮性卵巣癌に対する初回治療の新展開」

演 者：岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 周産期医療学講座 長尾昌二

第3会場

ランチョンセミナー 2「進行再発子宮体がん 薬物療法の新展開」

12:00 - 13:00

座 長：増山 寿 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 産婦人科学

共 催：アストラゼネカ株式会社

「進行再発子宮体がん 薬物療法の新展開」

演 者：近畿大学 産科婦人科学教室 松村謙臣

一般講演 第4群 女性医学1

13:10 - 13:50

座 長：吉田加奈子 徳島大学大学院医歯薬学研究部 産科婦人科学分野

118. 手術により診断治療した稀少部位子宮内膜症の3症例

国立病院機構高知病院 婦人科

甲斐由佳、山中絵里加、滝川稚也、木下宏実

119. 良性転移性平滑筋腫の一例

市立宇和島病院

石村景子、藤井貴頌、甲谷秀子、清村正樹

120. 子宮筋腫として経過観察されていた腔結石の1例

JA尾道総合病院 産婦人科

山田紗弥花、北村美緒、連石祐里子、大原 涼、伊勢田侑鼓、坂下知久

121. 骨盤内鬱滞症候群に対して血管内治療を行った3症例

山口県立総合医療センター

縄田開吾、田邊 学、藤井彰太郎、中野仁美、中川達史、浅田裕美、田村博史、佐世正勝、中村康彦

122. 良性疾患手術時の予防的両側卵管摘出にてSTICを認めた2例

徳島大学産科婦人科

伊丹遥風、吉田加奈子、青木秀憲、篠原文香、乾 宏彰、門田友里、木内理世、岩佐 武

一般講演 第5群 女性医学2

13:50 - 14:30

座 長：阪埜浩司 県立広島病院 産婦人科

123. 当院におけるアリッサ配合錠発売後1年間の使用経験

すがクリニック消化器内科・婦人科

須賀真美

124. 帝王切開瘢痕部にレボノルゲストレル放出子宮内システムが迷入し抜去困難となった一例

愛媛大学大学院医学系研究科 産科婦人科学講座

宮植真紀、中橋一嘉、阿部花奈子、北村建人、島瀬奈津子、市川瑠里子、伊藤 恭、井上奈美、中野志保、矢野晶子、吉田文香、宮上 眸、安岡稔晃、森本明美、内倉友香、宇佐美知香、松原裕子、松元 隆、澤田健二郎

125. 子宮温存腹腔鏡下仙骨腔固定術後に妊娠・帝王切開分娩に至った骨盤臓器脱の2症例

松山赤十字病院 産婦人科

梶原涼子、藤岡 徹、岡田莉子、岡田香里、新藤滉大、河端大輔、平山亜美、行元志門、高杉篤志、本田直利、栗原秀一

126. 腔壁潰瘍より大出血をきたし、腔内バルーンで圧迫止血し得たベーチェット病の1例

¹⁾川崎医科大学産婦人科学、²⁾岡山二人クリニック

松島晴香¹⁾、坪内弘明¹⁾、田坂佳太郎¹⁾、森本裕美子²⁾、岡本 華¹⁾、河村省吾¹⁾、齋藤 渉¹⁾、松本 良¹⁾、杉原弥香¹⁾、太田邦明¹⁾、太田啓明¹⁾、味村和哉¹⁾

127. 著明な血小板増多を伴う慢性骨髄性白血病を背景に多量腹腔内出血を呈した卵巣出血の一例

広島市立広島市民病院 産科婦人科

黒田萌絵、坂井裕樹、岡田秀治、濱田真彰、伊藤佑奈、川口優里香、築澤良亮、田中奈緒子、森川恵司、谷 和祐、植田麻衣子、関野 和、依光正枝、上野尚子、鎌田泰彦

一般講演 第6群 生殖内分泌①

14:30 - 15:18

座 長：田村博史 山口県立総合医療センター 産婦人科

128. 単一凍結融解胚盤胞移植における胚盤胞到達日数による臨床成績の比較

高知医療センター 生殖医療科

山本眞緒、小松淳子、黒川早紀

129. 当院での不妊症患者における潜在性甲状腺機能低下症 (SCH) の診療実態と生産率に関する検討 つばきウイメンズクリニック

佐々木容子、信田絢美、鶴久森夏世、金石 環、中橋徳文、草薙康城、鍋田基生

130. 多嚢胞性卵巣症候群における栄養代謝および自発行動に対する性ホルモン相互作用の意義

¹⁾徳島大学大学院医歯薬学研究部産科婦人科学分野、²⁾JA徳島厚生連吉野川医療センター 産婦人科

野口拓樹¹⁾、山本由理¹⁾、荒田萌花¹⁾、田村 公¹⁾、青木秀憲¹⁾、武田明日香¹⁾、湊 沙希¹⁾、木内理世¹⁾、松崎利也²⁾、岩佐 武¹⁾

131. 抗ミューラー管ホルモン高値を活用した日産婦 2024 と国際診断基準に基づく多嚢胞性卵巣症候群の新たな診断手順に関する検討

¹⁾ 徳島大学大学院医歯薬学研究部 産科婦人科学分野、
²⁾ 群馬大学大学院医学系研究科 産科婦人科学講座、³⁾ 島根大学医学部 産科婦人科、
⁴⁾ 奈良県立医科大学 産婦人科、⁵⁾ 国際医療福祉大学 成田薬学部、
⁶⁾ 東京科学大学大学院医歯学総合研究科 茨城県小児・周産期地域医療学講座、⁷⁾ 札幌医科大学 産婦人科、
⁸⁾ 県立広島病院 生殖医療科、⁹⁾ JA 徳島厚生連吉野川医療センター 産婦人科
野口拓樹¹⁾、岩佐 武¹⁾、岩瀬 明²⁾、金崎春彦³⁾、木村文則⁴⁾、久具宏司⁵⁾、齊藤和毅⁶⁾、馬場 剛⁷⁾、
原 鐵晃⁸⁾、湊 沙希¹⁾、松崎利也⁹⁾

132. 当科におけるロボット支援子宮筋腫核出術の導入

鳥取大学医学部 産科婦人科学分野

平塚由貴、小松宏彰、吉岡龍聖、山本康嗣、松本芽生、大川雅世、東 幸弘、佐藤慎也、谷口文紀

133. 腹腔鏡下帝王切開癒痕部修復術後妊娠に対し治療的頸管縫縮術を施行し生児を得た 1 例

¹⁾ 高知大学医学部 産科婦人科学教室、²⁾ 高知赤十字病院 産婦人科
平川充保¹⁾、山本慎平¹⁾、都築たまみ¹⁾、谷口佳代²⁾、永井立平¹⁾

一般講演 第 7 群 合併症妊娠

15 : 20 – 16 : 00

座 長：皆本敏子 島根大学医学部附属病院 産科婦人科

134. 低疾患活動性を維持していた SLE 合併妊娠において、妊娠 21 週に加重型妊娠高血圧腎症の急性増悪を来し妊娠中断に至った 1 例

¹⁾ 独立行政法人国立病院機構 東広島医療センター 産婦人科、
²⁾ 広島大学病院 広島中央地域・産科周産期医療支援講座、³⁾ 広島大学病院 産科婦人科
波多間菜子¹⁾、小原颯太¹⁾、松島彩子¹⁾、平野章世¹⁾、野村奈南¹⁾、大森由里子^{1,2)}、定金貴子¹⁾、
山崎友美^{1,2,3)}、田中教文^{1,2)}

135. 生体肝移植後、妊娠中期に癒着性腸閉塞を合併し正期産に至った 1 例

島根大学医学部 産科婦人科

松原瑠南、岡田裕枝、古田菜々子、沖田まどか、中川恭子、笹森博貴、山下 瞳、石川雅子、
折出亜希、皆本敏子、金崎春彦

136. 当院で経験した自然気胸合併妊娠の一例

¹⁾ 愛媛県立中央病院 臨床研修センター、²⁾ 愛媛県立中央病院産婦人科
辻川真緒¹⁾、上野愛実²⁾、門田 麗²⁾、高崎 萌²⁾、藤田茉由貴²⁾、西野由衣²⁾、井上翔太²⁾、
池田朋子²⁾、森 美妃²⁾、池田朋子²⁾、田中寛希²⁾、阿部恵美子²⁾、近藤裕司²⁾

137. 妊娠 32 週で発症した疱疹状膿痂疹の一例

高知大学医学部附属病院 産科婦人科

藤井渚々子、下元優太、平川充保、山本慎平、高橋洋平、永井立平

138. 妊娠糖尿病を契機に、緩徐進行 1 型糖尿病 (SPIDDM) と診断された症例

広島赤十字・原爆病院 産婦人科

藤田真理子、木山泰之、本田奈央、伊達健二郎、三春範夫、白山裕子

一般講演 第8群 妊娠管理

16:08 - 16:48

座 長：伊藤 恵 香川大学医学部母子科学講座周産期学婦人科学

139. 反復CAOSによる流産既往例にプロゲステロン錠を投与し正期産に至った一例

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 産婦人科

稲川貴一、福原 健、西 正、山岡千夏、由良典子、山中智裕、手塚 聡、福田真優、杉山亜未、橋本阿実、畑山裕生、深江 郁、黒田亮介、雪本めぐみ、田中 優、清川 晶、堀川直城、中堀 隆、本田徹郎、長谷川雅明

140. 切迫早産治療内容の変更による周産期成績の変化について

山口大学医学部附属病院 産婦人科

安齊天美、高木智子、松尾美結、村田 晋

141. 臍帯付着部の著明な近接と臍帯動脈の間欠的変動を認めたが、良好な転帰を得た一絨毛膜二羊膜双胎の一例

県立広島病院 産婦人科

今治佑介、豊福 彩、荒谷佑香、玉村桜子、柴村奈月、三浦聡美、森岡裕彦、浦山彩子、野坂 豪、児玉美穂、阪埜浩司

142. 妊娠中の腹壁ヘルニアとして紹介された広範囲な腹直筋離開の2症例

¹⁾ 独立行政法人国立病院機構東広島医療センター 産婦人科、

²⁾ 広島大学病院 広島中央地域・産科周産期医療支援講座

松島彩子¹⁾、波多間茉莉子¹⁾、小原颯太¹⁾、平野章世¹⁾、野村奈南¹⁾、大森由里子^{1,2)}、定金貴子¹⁾、田中教文^{1,2)}

143. 妊娠後期に発症した出血を伴った子宮脱3度の一例

¹⁾ 香川大学医学部母子科学講座周産期学婦人科学、²⁾ 小豆島中央病院産婦人科、

³⁾ 香川大学医学部地域医療再生医学講座

大牟田愛¹⁾、田中宏和^{2,3)}、林 敬二²⁾、金西賢治¹⁾

第4会場

Plus One セミナー 1

9:30 - 11:45

座 長：太田啓明 川崎医科大学 産婦人科学

講 師：太田啓明 川崎医科大学 産婦人科学

吉田加奈子 徳島大学医学部 産科婦人科学分野

天雲千晶 香川大学医学部 母子科学講座 周産期学婦人科学

上野晃子 高知医療センター 婦人科

友野勝幸 広島大学大学院 医系科学研究科 産科婦人科学教室

共 催：クーパーサージカル・ジャパン株式会社/株式会社アムコ

9月13日(日) 第2日目

第1会場

シンポジウム2「生殖医療の教育・人材育成とサステナビリティを考える」

9:30 - 10:30

座 長：岩佐 武 徳島大学大学院医歯薬学研究部 産科婦人科学分野

「やる気に頼らない生殖医療教育：若手産婦人科医へのアンケートから紐解く、次世代の生殖医療医育成」

演 者：愛媛大学大学院医学系研究科 産科婦人科学講座 安岡稔晃

「地方大学における生殖医療の人材育成と持続可能性」

演 者：島根大学医学部産科婦人科 折出亜希

「地域中核施設における生殖医療教育の実践」

演 者：県立広島病院 成育医療センター 生殖医療科 関根仁樹

教育講演3「閉経」すると何がおこるのか？ - 更年期におけるエクオールの可能性を含めて」

10:40 - 11:40

座 長：金崎春彦 島根大学医学部 産科婦人科

共 催：大塚製薬株式会社ニュートラシューティカルズ事業グループ

「閉経」すると何がおこるのか？ - 更年期におけるエクオールの可能性を含めて」

演 者：愛媛大学大学院医学系研究科 産科婦人科学講座 澤田健二郎

一般講演 第9群 合併症・稀少疾患

14:00 - 14:48

座 長：乾 宏彰 徳島大学大学院医歯薬学研究部 産科婦人科学分野

144. ロボット支援下子宮全摘術中に偶発的に判明した重複腎盂尿管の一例

山口大学医学部産科婦人科

松尾美結、中島健吾、城下垂文、藤村大志、爲久哲郎、白石遥香、田村 功、末岡幸太郎

145. 外陰に発生した孤立性線維性腫瘍 (solitary fibrous tumor) の1例

中国中央病院

川井紗耶香、大塚由有子、加藤夕佳、山本昌彦

146. 閉経後の高齢女性に認められた巨大卵巣子宮内膜症性嚢胞の一例

¹⁾徳島県立中央病院 医学教育センター、²⁾徳島県立中央病院 産婦人科

香川尋美¹⁾、新居真理²⁾、河北貴子²⁾、宮谷友香²⁾、西村正人²⁾

147. 術前診断に苦慮した高度浮腫を伴う播種性腹膜平滑筋腫症の1例

市立宇和島病院 産婦人科

藤井貴頌、甲谷秀子、石村景子、清村正樹

148. 卵巣境界悪性腫瘍に併存したキャスルマン病の一例

高知赤十字病院 産婦人科

餌取勇介、谷口佳代、松島幸生、川島将彰、平野浩紀

149. Tolvaptanにより白金製剤治療が継続できたSIADH合併婦人科悪性腫瘍の2症例

山口大学医学部附属病院

兼安諒子、梶邑匠彌、松尾美結、為久哲郎、白石遥香、中島健吾、末岡幸太郎

第2会場

モーニングセミナー1「複合免疫療法時代における子宮体癌治療」

8:20-9:20

座 長：味村和哉 川崎医科大学産婦人科学教室

共 催：エーザイ株式会社

「再発子宮体癌の治療戦略：platinum-free interval、分子診断から考えるレンバチニブ・ペンブロリズマブ併用療法」

演 者：広島大学大学院医系科学研究科 産科婦人科学 的場優介

「再発子宮体癌治療におけるICI時代の薬剤シーケンス
～レンバチニブはどのような役割を担うのか～」

演 者：愛媛大学大学院医学系研究科 産科婦人科学講座 宇佐美知香

教育講演4「婦人科ロボット手術を考える」

9:30-10:30

座 長：永井立平 高知大学医学部産科婦人科学講座

共 催：テルモ株式会社

「婦人科手術における教育的シナジーと安全管理
～開腹手術・腹腔鏡手術・ロボット支援手術のハイブリッド世代に向けて～」

演 者：香川大学医学部 母子科学講座周産期学婦人科学 花岡有為子

「婦人科悪性腫瘍のロボット手術」

演 者：高知医療センター 産婦人科 楠本知行

教育講演5「いま求められている理想のイクボス・メンター像とは？
— 日産婦「イクボス宣言」から10年、改めて考える」

10:40 – 11:40 座 長：谷口文紀 鳥取大学器官制御外科学講座 産科婦人科学分野
小林まりや 兵庫県立西宮病院 産婦人科
パネリスト：宇佐美知香 愛媛大学大学院医学系研究科 産科婦人科学講座
行元志門 松山赤十字病院 産婦人科
乾 宏彰 徳島大学大学院医歯薬学研究部 産科婦人科学分野
青木秀憲 徳島大学大学院医歯薬学研究部 産科婦人科学分野
友野勝幸 広島大学大学院医系科学研究科産婦人科学
増成寿浩 広島大学病院 産科婦人科

「中国四国地域の産婦人科医療を支えるために — イクボス・メンターに求められる役割とは —」

演 者：鳥取大学器官制御外科学講座 産科婦人科学分野 谷口 文紀

「専攻医は何を求めているのか？ — 日本産科婦人科学会産婦人科未来委員会 専攻医アンケート調査から —」

演 者：兵庫県立西宮病院 産婦人科 小林まりや

ランチョンセミナー3「進行・再発子宮体癌における薬物療法を再考する
～KEYNOTE-868から得た気づき～」

11:50 – 12:50 座 長：澤田健二郎 愛媛大学大学院医学系研究科 産科婦人科学講座
共 催：MSD株式会社

「進行・再発子宮体癌における薬物療法を再考する
～KEYNOTE-868から得た気づき～」

演 者：産業医科大学 医学部 産科婦人科学 吉野 潔

一般講演 第10群 異所性妊娠・感染

14:00 – 14:40 座 長：木内理世 徳島大学大学院医歯薬学研究部 産科婦人科学分野

150. 血清hCGが低値で卵巣出血が疑われた卵管妊娠の1例

松山赤十字病院 産婦人科

行元志門、栗原秀一、田中万輝、藤井貴頌、河端大輔、平山亜美、森下佳登、本田直利、瀬村肇子、
高杉篤志、梶原涼子、藤岡 徹

151. 卵巣出血と術前診断していた腹膜妊娠の1例

NHO呉医療センター・中国がんセンター

張本 姿、佐川麻衣子、中川直貴、真田ひかり、菅裕美子、中村紘子、熊谷正俊

152. 待機療法およびメトトレキサート投与により子宮温存し得た帝王切開瘢痕部妊娠の1例

福山市民病院

富岡領太、早田 桂、兼森美帆、春間朋子、高原悦子、青江尚志

153. 帝王切開瘢痕部妊娠に対する腹腔鏡下瘢痕部妊娠除去術を施行した1例

愛媛県立中央病院

高崎 萌、上野愛実、門田 麗、藤田茉由貴、西野由衣、井上翔太、池田朋子、森 美妃、田中寛希、
阿部恵美子、近藤裕司

154. 異なる測定原理を用いて測定したトキソプラズマ IgG・IgM 抗体価の比較：トキソプラズマ初感染妊婦の 2 症例

¹⁾ 独立行政法人国立病院機構岡山医療センター 教育研修部、

²⁾ 独立行政法人国立病院機構岡山医療センター 産婦人科、

³⁾ 独立行政法人国立病院機構岡山医療センター 新生児科

河合優紘¹⁾、多田克彦²⁾、吉田瑞穂²⁾、中村 信³⁾、沖本直輝²⁾、塚原紗耶²⁾、甲斐憲治²⁾、浅桐育男²⁾、熊澤一真²⁾

第 3 会場

モーニングセミナー 2「次世代エストロゲン“エストロール (E4)”の登場で女性医療はどう変わるか」

8：20－9：20

座 長：谷口文紀 鳥取大学器官制御外科学講座 産科婦人科学分野

共 催：富士製薬工業株式会社

「次世代エストロゲン“エストロール (E4)”の登場で女性医療はどう変わるか」

演 者：愛知医科大学 名誉教授 若槻明彦

一般講演 第 11 群 分娩管理

9：30－10：18

座 長：原田 崇 鳥取大学医学部 産科婦人科

155. 無痛分娩管理中に発症した非癒痕性不全子宮破裂の一例

広島市立広島市民病院

濱田真彰、上野尚子、黒田萌絵、岡田秀治、川口優里香、坂井裕樹、築澤良亮、田中奈緒子、森川恵司、谷 和祐、植田麻衣子、関野 和、依光正枝、鎌田泰彦

156. 硬膜外麻酔を用いた無痛分娩中に発熱を認めた 14 例の検討

鳥取大学医学部附属病院 産婦人科

元村衣里、原田 崇、松本芽衣、森山真亜子、柳楽 慶、谷口文紀

157. PPH の病態 全血喪失型の病態を示した産後異常出血症例の臨床経過

¹⁾ 独立行政法人国立病院機構岡山医療センター、

²⁾ 独立行政法人国立病院機構小児・周産期医療ネットワーク研究グループ、³⁾ Medical Data Labo、

⁴⁾ サン・クリニック

吉田瑞穂¹⁾、多田克彦^{1,2)}、宮木康成^{1,3)}、甲斐憲治^{1,2)}、熊澤一真^{1,2)}、沖本直輝^{1,2)}、塚原紗耶^{1,2)}、立石洋子⁴⁾、萬 もえ⁴⁾

158. 帝王切開術後の汎発性腹膜炎を契機に発症した周産期心筋症の一例

広島市立北部医療センター安佐市民病院

川崎英利、本田 裕、望月明子、榎園優香、永尾優花、古土井美樹

159. 分娩 1 週間後に周産期心筋症を発症した 1 例

山口県済生会下関総合病院

中村優太郎、西本裕喜、中村真由子、矢壁和之、丸山祥子、森岡 均、竹谷俊明、嶋村勝典

160. 妊娠後期に反復出血を繰り返した子宮頸部静脈瘤の1例

愛媛大学大学院医学系研究科 産科婦人科学講座

宮上 眸、阿部花奈子、北村建人、島瀬奈津子、井上奈美、伊藤 恭、市川瑠里子、宮植真紀、中橋一嘉、矢野晶子、吉田文香、安岡稔晃、森本明美、内倉友香、宇佐美知香、松原裕子、松元 隆、澤田健二郎

一般講演 第12群 胎児診断

10:18 - 10:58

座 長：光井 崇 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 産科・婦人科学教室

161. 妊娠初期に胎児皮下浮腫を認め、尿管瘤と潜在性二分脊椎症を合併した一例

¹⁾松山赤十字病院 産婦人科、²⁾矢野産婦人科

岡田莉子¹⁾、瀬村肇子^{1,2)}、岡田香里¹⁾、新藤滉大¹⁾、河端大輔¹⁾、本田直利¹⁾、平山亜美¹⁾、行元志門¹⁾、高杉篤志¹⁾、梶原涼子¹⁾、藤岡 徹¹⁾、栗原秀一¹⁾

162. 胎児期の骨盤内嚢胞から総排泄腔遺残症を疑った多発構築異常児の1例

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 産科・婦人科学教室

石原理絵、大平安希子、栗山千晶、坂田周治郎、篠崎真里奈、中藤光里、加藤正和、三島桜子、桐野智江、衛藤英理子、増山 寿

163. 間葉性異形成胎盤合併妊娠の一例

島根大学医学部附属病院 産科婦人科

古田菜々子、皆本敏子、松原瑠南、沖田まどか、中川恭子、岡田裕枝、笹森博貴、山下 瞳、石川雅子、折出亜希、金崎春彦

164. 診断困難な多発奇形症例における周産期管理と出生後遺伝学的診断の一例

¹⁾川崎医科大学附属病院 産科婦人科、²⁾川崎医科大学附属病院 小児科、

³⁾岡山大学 学術研究院 医歯薬学域 小児発達病因病態学分野

松本 良¹⁾、坪内弘明¹⁾、松島晴香¹⁾、田坂佳太郎¹⁾、岡本 華¹⁾、河村省吾¹⁾、齋藤 渉¹⁾、杉原弥香¹⁾、太田邦明¹⁾、太田啓明¹⁾、三浦真澄²⁾、武内俊樹³⁾、味村和哉¹⁾

165. 胎児水腫を繰り返した症例に対し複合ヘテロ接合性変異を同定し、着床前診断を用い生児を得た一例

¹⁾愛媛大学大学院医学系研究科 産科婦人科学講座、²⁾愛媛県立今治病院 産婦人科

真鍋 海^{1,2)}、内倉友香¹⁾、北村建人¹⁾、阿部花奈子¹⁾、島瀬奈津子¹⁾、宮植真紀¹⁾、伊藤 恭¹⁾、市川瑠里子¹⁾、井上奈美¹⁾、中野志保¹⁾、中橋一嘉¹⁾、矢野晶子¹⁾、吉田文香¹⁾、宮上 眸¹⁾、安岡稔晃¹⁾、森本明美¹⁾、宇佐美知香¹⁾、松原裕子¹⁾、松元 隆¹⁾、澤田健二郎¹⁾

一般講演 第13群 周産期：比較検討

10:58 - 11:38

座 長：村田 晋 山口大学大学院医学系研究科産科婦人科学講座

166. 不妊治療後妊娠における産科合併症について

山口県立総合医療センター

藤井彰太郎、田村博史、縄田開吾、中野仁美、田邊 学、中川達史、浅田裕美、佐世正勝、中村康彦

167. 妊娠中の総胆管結石に対する内視鏡的介入の検討：当科における4症例の比較検討

国立病院機構 四国こどもとおとなの医療センター 産婦人科
村山美咲、森根幹生、前田崇彰、長尾亜紀、檜尾健二、前田和寿

168. 妊娠高血圧症候群における胎盤病理所見 (maternal vascular malperfusion: MVM) と周産期因子との関連についての検討

¹⁾ 徳島大学医歯薬学研究部 産科婦人科学分野、
²⁾ 徳島大学大学院医歯薬学研究部 保健学域 ウイメンズヘルス支援学分野
竹内彩郁薫¹⁾、峯田あゆか¹⁾、杉本達朗¹⁾、吉田あつ子¹⁾、加地 剛²⁾、岩佐 武¹⁾

169. 壁側腹膜縫合を実施しない帝王切開閉腹方法の検討

高知医療センター 産婦人科
高橋成彦、渡邊理史、若槻真也、塩田さあや、山本真緒、森田聡美、林 和俊、楠本知行

170. 帝王切開後の異常癒着形成低減に関する前向き研究：OGOG projectに準じた創部管理と写真評価を用いた検討

鳥取大学医学部 産科婦人科学分野
横井莉緒、小松宏彰、平塚由貴、山本康嗣、大川雅世、曳野耕平、澤田真由美、佐藤慎也、谷口文紀

ランチョンセミナー 4「産婦人科領域における温経湯と加味帰脾湯の最新知見」

11:50 - 12:50 座 長：永井立平 高知大学医学部 産科婦人科学講座
共 催：株式会社ツムラ

「産婦人科領域における温経湯と加味帰脾湯の最新知見」

演 者：徳島大学大学院医歯薬学研究部 産科婦人科学分野 岩佐 武

一般講演 第14群 その他

14:00 - 14:40 座 長：森 美妃 愛媛県立中央病院 産婦人科

171. 当科で経験した異なる臨床経過をたどった壊疽性膿皮症の2例

愛媛大学医学部附属病院 産科婦人科
阿部花奈子、伊藤 恭、北村建人、島瀬奈津子、井上奈美、市川瑠里子、宮植真紀、中野志保、
中橋一嘉、矢野晶子、吉田文香、宮上 眸、安岡稔晃、森本明美、内倉友香、宇佐美知香、松原裕子、
松元 隆、澤田健二郎

172. 性的経験のない女性における骨盤磁気共鳴画像の臨床的有用性の検討

¹⁾ 三宅おおふくクリニック、²⁾ 三宅医院、³⁾ 三宅医院問屋町テラス
佐野力哉¹⁾、江口武志²⁾、高吉理子²⁾、伊藤 綾²⁾、小國信嗣³⁾、小田隆司²⁾、清川麻知子²⁾、
酒本あい²⁾、橋本 雅²⁾、秦 利之²⁾、高田智价²⁾、三宅貴仁^{1,2)}

173. 母乳育児の早期開始について

吉野産婦人科医院
吉野和男

174. 当院における新生児特別養子縁組での妊婦の取り扱いについて

医療法人社団諍友会 田中病院

田中泰雅

175. 養育支援チーム介入妊産婦における母児愛着形成不良関連因子の検討

¹⁾ 広島大学病院 産科婦人科、²⁾ 広島大学大学院医系科学研究科産科婦人科学

吉原奏子¹⁾、山根尚史²⁾、山崎友美¹⁾、岩本知央子¹⁾、金子 優¹⁾、南 博之¹⁾、加藤夏渚子¹⁾、
鳥居恵梨子¹⁾、土本紘子¹⁾、増成寿浩¹⁾、福田修司¹⁾、宇山拓澄²⁾、隅井ちひろ¹⁾、中本康介²⁾、
佐藤優季²⁾、寺岡有子¹⁾、大森由里子¹⁾、友野勝幸²⁾、的場優介²⁾、山口 建²⁾

第4会場

一般講演 第15群 生殖内分泌②

9:30 – 10:18

座 長：山本由理 徳島大学大学院医歯薬学研究部 産科婦人科学分野

176. 当院における思春期・若年成人（AYA）世代に対する妊孕性温存療法の現状

¹⁾ 矢野産婦人科、²⁾ 愛媛大学医学部付属病院 産婦人科

堅田千晶¹⁾、瀬村肇子¹⁾、矢野知恵子¹⁾、河本裕子¹⁾、古谷公一¹⁾、安岡稔晃²⁾、矢野浩史¹⁾

177. 悪性軟部腫瘍に対する分子標的薬パゾパニブ投与後に続発性無月経に至った1例

山口大学大学院医学系研究科 産科婦人科学講座

末田充生、藤村大志、伊藤麻里奈、米田稔秀、城下垂文、白蓋雄一郎、田村 功

178. 小児期発症の巣状分節性糸球体硬化症経過中に初経遅延を契機に診断されたFrasier症候群の一例

県立広島病院

玉村桜子、豊福 彩、荒谷佑香、今治佑介、柴村奈月、三浦聡美、森岡裕彦、浦山彩子、野坂 豪、
児玉美穂、阪埜浩司

179. ロバートソン転座に関連する不育症の2症例

愛媛大学大学院医学系研究科 産科婦人科学講座

矢野晶子、安岡稔晃、阿部花奈子、北村建人、島瀬奈津子、市川瑠里子、伊藤 恭、井上奈美、
宮植真紀、中橋一嘉、中野志保、吉田文香、宮上 眸、森本明美、内倉友香、宇佐美知香、松原裕子、
松元 隆、澤田健二郎

180. 夜間勤務時のメラトニン濃度に及ぼす照明の影響

JCHO 宇和島病院

宮内文久

181. メラトニン服用はどのgranulation pattern卵に有効か

山口大学大学院医学系研究科 産科婦人科学講座

伊藤麻里奈、城下垂文、末田充生、米田稔秀、藤村大志、白蓋雄一郎、田村 功

一般講演 第16群 vNOTES・奇形腫

10:18 - 11:06

座 長：田中圭紀 香川大学医学部母子科学講座周産期学婦人科学

182. 当院におけるvNOTES子宮全摘術導入期54例の後方視的検討

福山医療センター 産婦人科

末森彩乃、藤田志保、山本 暖、今福紀章

183. 当院におけるVaginally Assisted NOTES HysterectomyとTotal Laparoscopic Hysterectomyの成績の比較

¹⁾市立三次中央病院 産科婦人科、²⁾県立広島病院 産婦人科、³⁾県立広島病院 生殖医療科

野田 望¹⁾、西本祐美¹⁾、宮原 新¹⁾、竹石直子¹⁾、森岡裕彦²⁾、関根仁樹³⁾、向井百合香¹⁾、藤本英夫¹⁾

184. 当院における卵巢腫瘍に対する境界悪性腫瘍・悪性腫瘍を想定した手術症例の検討

愛媛大学医学部付属病院 産婦人科

北村建人、中橋一嘉、阿部花奈子、島瀬奈津子、伊藤 恭、市川瑠里子、井上奈美、宮植真紀、中野志保、矢野晶子、吉田文香、宮上 眸、安岡稔晃、森本明美、内倉友香、宇佐美知香、松原裕子、松元 隆、澤田健二郎

185. 成熟嚢胞性奇形腫の卵巢腫瘍茎捻転に伴う卵巢脂肪肉芽腫の1例

¹⁾つるぎ町立半田病院 産婦人科、²⁾徳島市民病院 産婦人科

中川奉宇¹⁾、土肥直子¹⁾、棚野梨沙¹⁾、谷口実佑²⁾、沖津 修¹⁾

186. 骨盤内再発腫瘍を摘出したGTSの1例

¹⁾島根大学医学部医学科、²⁾島根大学医学部 産科婦人科学、³⁾益田赤十字病院

大前貴弘¹⁾、石川雅子²⁾、藤川遥香³⁾、松原瑠南²⁾、古田菜々子²⁾、沖田まどか²⁾、中川恭子²⁾、野々村由紀²⁾、岡田裕枝²⁾、笹森博貴²⁾、山下 瞳²⁾、石原とも子²⁾、折出亜希²⁾、皆本敏子²⁾、金崎春彦²⁾

187. 卵巢成熟嚢胞性奇形腫に対する嚢胞摘除術後の再発リスクに関する検討

倉敷中央病院 産婦人科

山中智裕、堀川直城、岸塚有未、西 正、稲川貴一、由良典子、杉山亜未、橋本阿実、福田真優、畑山裕生、深江 郁、黒田亮介、雪本めぐみ、田中 優、清川 晶、中堀 隆、本田徹郎、長谷川雅明、福原 健

ランチョンセミナー5「当院における人工妊娠中絶薬使用の現状と考察」

11:50 - 12:50

座 長：滝川稚也 国立高知病院 産婦人科

共 催：ノルディックファーマジャパン株式会社

「当院における人工妊娠中絶薬使用の現状と考察」

演 者：ももレディースクリニック 副院長 澤井倫子